

## 人権侵害に関する概要（令和5年度）

### 1 人権侵害事案の状況等

#### ① 相談件数

	アカハラ関係	セクハラ関係	パワハラ関係	その他	計
相談件数		1（*1）	3	1	5（*1）

#### ② 苦情申立て及び調停申立て件数並びに措置件数（調査及び調停の実施状況）

	アカハラ関係	セクハラ関係	パワハラ関係	その他	計
苦情申立件数		1（*1）	2		3（*1）
調停申立件数				1	1
役職者等対応件数			1		1
措置件数		1（*1）	2		3（*1）

（\*）過年度からの継続案件

### 2 人権委員会の開催状況

令和5年度 計3回開催

### 3 人権に関する研修状況

#### ・令和5年度大阪教育大学ガイダンス

日 時 令和5年5月30日（火）～令和5年6月12日（月）

テ ー マ 「本学における人権教育について」

講 師 齋藤 直子（総合教育系特任准教授）

- \* 新たに採用された大学教員、事務系職員及び特命職員に対して、「人権教育のあり方について」、「大阪における人権教育の指針」及び「本学における人権教育の推進について」説明を行った。e-learning システムでの実施。

テ ー マ 「本学のダイバーシティ推進について」

講 師 永井 由美子（学長補佐）

- \* 新たに採用された大学教員、事務系職員及び特命職員に対して、本学のダイバーシティ推進に向けての取り組み内容等の説明を行った。e-learning システムでの実施。

#### ・令和5年度ダイバーシティ推進セミナー

日 時 令和5年6月28日（水）

テ ー マ 「ダイバーシティの観点に立つ仕事の進め方～男女共同参画や新型コロナ対応を通じて～」

講 師 藤井 睦子（副学長）

- \* 「これからキャリアを積んでいかれる方に」、「働く女性をめぐる社会のこれまで～自治体の状況」、「多様な人材を活かす仕事のすすめ方～新型コロナ対応を通じて～」という3点について、大阪府庁でのキャリアを通した話を語られた。

テ ー マ 「令和4年度大阪教育大学男女共同参画推進助成に採択された附属池田中学校及び附属天王寺中学校の取組報告」

発 表 者 大野 真貴（附属池田中学校教諭）

- \* 各校でのジェンダーレスとジェンダーフリー、男性教諭の育休取得、災害時の避難所での生活面からジェンダーについて考える機会を授業に組み入れたことなどの成果を発表した。

#### ・令和5年度ハラスメント研修

日 時 令和5年9月26日（火）

講 師 株式会社ビーコンラーニングサービス

- \* 管理職・事務系職員・大学教員に対して、ハラスメントについての理解を深めるとともに、予防や対処について学ぶことで、一人ひとりが安心して働ける職場・組

織づくりについて考える機会を得ることを目的とした。オンラインでの実施。

・第46回人権教育全学シンポジウム

日 時 令和5年12月6日(水)

テ ー マ 「子どもの貧困対策の実践～学校生活と放課後をつなぐ～」

講 師 森本 智美氏(精神保健福祉士, スクールソーシャルワーカー, NPO 法人  
Sunny Side Standard 理事長)

- \* 毎年12月の人権週間中に開催。教職員に対してはSD・FD事業として位置づけられている。大学構成員が課題を共有し、人権に対する正しい認識を深める機会として実施。森本智美氏の基調講演「子どもの権利条約から子どもへの支援を考える～子どもの夕刻を支える居場所の取り組みをとおして～」の後、学生からの報告、パネルディスカッションが行われた。オンラインでの実施。

大阪教育大学人権委員会